

# 教材・教具および教育活動諸費の取り扱いに関するお知らせ

本校では、一人ひとりの子どもたちの日々の学びに教職員が集中して向き合う時間を十分に確保できる環境づくりを最優先に考えております。そのためその観点から教材費や活動諸費の取り扱いについて改めて見直し、今後に活かすべく運用方針をまとめましたのでご説明させていただきます。

## これまでと、これからの運用について

これまで本校では、保護者の皆様のご事情に合わせ、教材や活動費について可能な限り個別の調整を行ってまいりました。しかしながら、近年、教育活動の多様化に伴い事務手続きが非常に複雑化しており、本来子どもたちのために充てるべき教職員の時間が、こうした事務作業に割かれる場面が増えております。今後は質の高い教育を安定して提供することを念頭に、すべての児童生徒に公正な条件で学びを維持できるよう「学年・クラス単位での一括準備・一斉精算」を基本ルールとして運用させていただくことといたしました。

## 私たちが大切にしたい3つの視点

1. **学びの公平性を守る** クラス全員が同じ教材を手にするすることで、教員の指示がスムーズに伝わり、どの子どもも迷うことなく学習をスタートできます。
2. **子どもと向き合う時間を守る** 事務手続きを標準化することで、教職員が授業の準備や子どもたちのケアに専念できる環境を整えます。
3. **万全の準備で活動を行う** 実験や工作、特別なイベントなどは、事前に入念な計画と準備を行います。当日欠席等の場合でも、その子のための教材を、後日お渡しし学びの継続性を支えます。

## 具体的な運用方針（一括精算の範囲）

以下の費用については、原則としてクラス・学年単位で集計し、一括してご請求させていただきます。

- **教育教材**：理科・生活科の実験材料、幼稚部の取り組み教材（縄跳び等）など
- **クラスイベント**：クラス活動やクラスイベント等の実費
- **特別活動**：調理実習、工作材料費など

## 最後に

これからも個々のニーズの多様化に、学校として本質から逸れることのないよう、真摯に向き合い対応いたします。経済的な事情や特別な配慮が必要な場合など、どうぞ遠慮なく担任や事務局、あるいは校長までご相談下さい。

事務長 Gale Togami

## 教材費・活動費に関するご質問（Q&A）

**Q1. 兄・姉が使っていたものが新品同様で残っています。それでも購入が必要ですか？**

**A. 原則としてご購入をお願いしております。**

教材はカリキュラム改訂に伴い仕様が変更される場合があります。また、クラス全員が同じ教材を使用することで、授業を円滑に進めることができます。お手持ちの教材は、ご家庭での学習用や予備としてご活用ください。

**Q2. 欠席して実験・実習などの活動に参加できなかった場合、材料費は返金されますか？**

**A. 原則として返金はいたしておりません。**

実習材料は授業前に全児童分を確定して発注・準備しております。そのため、当日の欠席の場合でも費用が発生していることをご理解ください。

**Q3. 1ヶ月間休学する予定です。その期間中に使用された教材費も支払う必要がありますか？**

**A. 在籍期間中は、原則として一括請求の対象となります。**

復学後の学習の連続性を確保するため、休学期間中に配布された教材を確保しております。教材は復学时またはご希望のタイミングでお渡しいたします。

**Q4. 市販されている安価な類似品を自分で用意しても良いですか？**

**A. 学校指定教材の使用にご協力をお願いしております。**

指定教材は授業での使いやすさ、安全性、耐久性などを考慮して選定しております。

**Q5. 必要な教具・教材がセットの場合、不足分だけをバラで購入することはできますか？**

**A. 誠に恐れ入りますが、教材セットを注文する場合は一括での購入をお願いしております。**

教材はまとめて発注することで価格を抑えており、個別のバラ売り対応は行っておりません。

**Q6. 特別学習や特別活動を欠席した場合、諸費用は返金されますか？**

**A. 原則として返金はいたしておりません。**

準備の段階では全員参加を基本に考え進めておりますので、全員分の費用が発生するためです。

**Q7. 購入した教材があまり授業で使われなかった場合はどうなりますか？**

**A. 教材は教育計画に基づき準備しております。**

授業の進度や状況により使用頻度が変わる場合もありますが、学習の幅を広げるための準備としてご理解いただければ幸いです。